



いたびっ  
**板櫃** <校訓>  
真理の探究  
自主躍進



令和5年7月10日(月)発行  
校長 栗原博巳  
北九州市小倉北区白萩町8番1号  
HP: www.kita9.ed.jp/itabitsu-j/

<学校教育目標>

自立・共生～自立心にあふれ、他を思いやる心をもった生徒の育成～

<目指す生徒像>

- ① 「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒(凡事徹底)
- ② 自ら考え、正しく判断し、進んで学習や諸活動に取り組む生徒(自立)
- ③ 思いやりの心を持ち、協力し合って集団生活の向上に努める生徒(共生)
- ④ 与えられた仕事に対し、役割を果たすことのできる生徒(責任)

## 海岸に漂着した廃棄物に関する注意について

今年も、環境局産業廃棄物対策課より保護者の皆様、生徒への周知依頼がありました。夏休みも近づき、これから海水浴やマリレジャーなど子どもたちが海辺へ出かける機会が多くなる時期となります。

本市海岸では、昨年12月から今年4月までの間に、100個のポリタンクの漂着が確認され、ポリタンクの中には強酸性の液体が入っていたものも確認されています。

また、平成28年2月には北九州市で初めて信号弾の漂着が確認されました。信号弾は、不用意に取り扱くと爆発の恐れがあり、他県では誤って操作したことによる重傷事故が報告されています。

子どもたち、保護者の皆様をケガや事故から守るため、海岸で不審な漂着ゴミを発見した場合には、決して手を触れずに、北九州市環境局産業廃棄物対策課(電話:582-2177 メール:kan-haikibutsu@city.kitakyushu.lg.jp)まで連絡してください。

生徒のみなさんは自分で判断しないで保護者の方や大人に連絡してください。とても危険です!



注射器・薬びん



信号弾



漂着したポリタンク

【北九州市内海岸へのポリタンクの漂着について】

令和5年4月14日(金)に、若松区の海岸で、計5個のポリタンク等の漂着を確認、回収しました。今後も、季節風・海流の影響等により、本市海岸へのポリタンク等の漂着が懸念されます。

北九州市では、「市民の安全の確保」のために、漂着廃棄物に関する情報収集と市民の皆さんへの注意喚起を継続していきます。漂着したポリタンクの中には、有害な液体などが含まれている恐れがあり、皮膚などについた場合、炎症の恐れもあります。海岸に漂着している廃棄物を発見しても、絶対に触らないよう、ご注意ください。

### 今シーズンのポリタンク漂着状況

日付	漂着場所	漂着数 ( )は内数で有害な液体を含むもの					合計
		ハンゲル	中国語	英語	日本語	不明	
令和4年12月15日(木曜日)	若松区北西部の海岸 (岩屋海岸、逆水を中心に点在)	5 (1)	3 (0)	4 (0)	1 (0)	17 (0)	30 (1)
令和5年1月13日(金曜日)	若松区北西部の海岸 (岩屋海岸を中心に点在)	5 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (0)	20 (0)
令和5年2月15日(水曜日)	若松区北西部の海岸 (岩屋海岸、逆水を中心に点在)	11 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (0)	26 (1)
令和5年3月15日(水曜日)	若松区北西部の海岸 (岩屋、脇田海岸を中心に点在)	7 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	9 (0)	19 (0)
令和5年4月14日(金曜日)	若松区北西部の海岸 (逆水、脇田海岸を中心に点在)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	5 (0)
累計		31 (2)	8 (0)	4 (0)	1 (0)	56 (0)	100 (2)